

2021年春実施 ダイヤ改正に関する申し入れ交渉

本部は、1月20日交渉を行いました。以下、報告します。

「共通」

1. 今ダイヤ改正での増収見込みを明らかにされたい。

回答・約33億円を見込んでいる。

組合・了解した。達成できるように鋭意努力されたい。私達は安全安定輸送に努めていく。

2. 今ダイヤ改正での経費について明らかにされたい。

回答・列車キロの減に伴う線路使用料・動力費の減等をはじめとして、全体として経費減になると見込んでいる。

組合・了解した。無駄な経費を支出しないようにされたい。

3. 「きめ細かく収益性向上の取り組みを進め、経営資源を有効活用するための見直しを考慮した計画を策定する」とあるが、収益性の低い列車は大幅に見直し、将来を見据えた大胆な改革を図られたい。

回答・これまでも鉄道事業の収支改善を目的として不採算列車の見直し・再編を行ってきており、その成果は出ているものと認識している。ESG、SDGs並びに2050年カーボンニュートラルといった社会やサステナビリティの課題の中で、イノベーションを通じて鉄道貨物輸送に期待されている役割を果たしつつ、鉄道事業の収益性向上に努めていく。

組合・会社は「挑戦、そして変革」を掲げている。この言葉通り、大胆な改革を図っていただきたい。

会社・了解した。

4. ORSについて。収支改善が見込めないため営業所は形態変更を行ってきているが、今回のダイヤ改正では廃止・形態変更はあるのか明らかにされたい。

回答・各ORSでは引き続き収支改善に努めており、今ダイヤ改正においてはORSの廃止・形態変更はない。

組合・了解した。

5. 設備投資について。機関車・コンテナ・フォークリフト、各費用について明らかにされたい。

回答・2020年度の機関車・フォークリフトの投入に伴う設備投資額は、約87億円である。

組合・会社の状況は厳しいが、設備投資を積極的に行い、良い商品作りを進めて頂きたい。

会社・了解した。

6. フォークリフトマン負担軽減のため、コンテナフォーム路面整備を早期に図られたい。

また、何時間も続けて作業するダイヤを組まれている場合は、見直しを図られたい。

回答・2021年度の計画は現在策定中であるが、引き続き、損傷状況と使用頻度を考慮して、優先順位をつけて整備していく。

組合・コンテナフォームが凸凹しており作業がスムーズに行えない。凸凹していると、走行中、コンテナが揺れて荷物を傷める可能性もあり早急に改善を図られたい。

また、列車ダイヤの関係で、何時間も続けて作業する時間帯があり、フォークリフトマンの作業時間もしっかりと考慮した上で列車ダイヤを組んで頂きたい。

会社・コンテナフォームの整備については状況を把握し優先順位を決めて順次整備して行く。また作業ダイヤについては、出線時間等の様々な要素を総合的に勘案し組んでいることをご理解頂きたい。

組合・フォークリフトマンの現状を理解して頂き、配慮ある作業ダイヤを組んで頂きたい。

会社・総合的に勘案して組んでいく。

7. 運賃改定を検討しているのか明らかにされたい。

回答・折からのコロナ禍によって輸送需要が減少して対抗輸送機関との競争は厳しさを増しており、一律の運賃改定は検討していない。

組合・今後、世の中の動向をみて改定することはあるのか。

会社・コロナ禍の影響により今後どうなるか見極めは困難であり、現時点、運賃改定は検討していない。

8. 業務体制見直しにより、要員見直し・職場廃止等があれば明らかにされたい。

回答・要員効率化については各支社にて別途提示する。なお、職場廃止はない。

組合・了解した。

9. 委託業務を直営化に戻す動きがあるが、今後も進んでいくのか明らかにされたい。

回答・業務の効率性や教育体制の充実を目的に必要なに応じて実施していく。

組合・了解した。

10. 今ダイヤ改正を確実に履行できるよう、各現業機関からの改善要望等を聞き入れ、職場改善等を確実に行われたい。

回答・ダイヤ改正実施に必要な設備投資は確実に実施していく。

組合・会社の発展、会社の信頼、優秀な人材育成、優秀な人材確保のためにも、確実に行われたい。

会社・各箇所での声を聞きながら、優先順位を決めて改善していく。

11. 安全安定輸送を担保した上でコスト削減を図られたい。

回答・安全の確立は鉄道事業者としての使命であり、安全の確立の上での安定輸送の確保に真摯に努める。

組合・了解した。私達は安全安定輸送に努めていく。

12. 各支社別及び系統別の要員効率化について明らかにされたい。

回答・要員効率化については各支社にて別途提示する。

組合・了解した。

13. 支社提案のスケジュールについて明らかにされたい。

回答・提示資料等、準備ができ次第、提案を行いたい。

組合・了解した。

「運転関係」

1. 要員需給について、要員不足の地区での対策を強化されたい。
回答・入所試験に向けた勉強会等の支援に取り組み、新規乗務員養成の入所者数を確保して必要な要員の確保に努めていく。
組合・全国的に要員は足りているのか。要員が厳しい支社はどこか。
現在、要員確保のため、新規養成を順次行っているが、会社の計算通り進捗しているのか。
会社・ダイヤ改正時は欠員となることが無いように努める。新規養成について計画通りとなる様に取り組んで行く。

2. 機関車運転室内や乗務員休憩室・休養室などでの新型コロナウイルス感染症対策を強化されたい。
回答・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、アルコール消毒液の配布や休養室リネン交換業者の手配を含め、日々交換とすることを目指し引き続き取り組んでいく。
組合・コロナウイルス感染症拡大の収束見通しが全く見えない。日々、感染リスクと闘いながら乗務しており対策を徹底されたい。
会社・感染症拡大防止に努めていく。

3. 新形式機関車の置き換え促進を図られたい。
回答・順次、老朽取替を行っていく。
組合・安全面、故障リスク軽減、夏の熱中症対策、列車の高速化（良い商品作り）等を含め、促進を図られたい。
会社・計画通り取替を行っていく。

4. 運転中の遅延情報や災害情報などについて、デジタル端末での情報伝達ができるよう、対策を講じられたい。
回答・運転中の運転士は運転操縦に意識を集中することが必要であり、運転中の携帯電話機等の使用を禁止としている。遅延情報や災害情報については現行通り、指令に確認されたい。

5. 運転士実施基準や線路図等の資料が増え、乗務カバンはかなり重くなっており、労災防止の観点からも、規定類をタブレット化されたい。

回答・規程類の電子化を検討しているが、一定のルールが必要であり、関係部署を含め検討を行っている。

※4, 5項目まとめて

組合・近年、甚大な自然災害が多く発生し、情報収集は命を守る行動にも繋がることから、早急な対策をお願いしたい。

規定類等、多くのコンテンツがあり、タブレット化にすることで、一つにまとめられ、訂正も簡単に行える。タブレット化にする考えがあるのか教えて頂きたい。

会社・タブレット化については実現に向けて勉強中である。様々な課題をクリアし実現させたい。

組合・早期の実現を願う。

「駅関係」

1. 交検余裕日数が長期化しているので改善されたい。

回答・コンテナ車の交検抜き取り計画については、コンテナ車運用と駅作業・交検発生想定を精緻に検証したうえで、抜き取り駅を指定しており、今後も交番検査施行時期までの必要日数の短縮に向けて引き続き追求していく。

2. 欠車が度々発生しているため、改善を図られたい。

回答・ダイヤ改正ごとの列車体系の検査解放車に対し、必要な両数の検査を実施する。

3. 交検抜き取り指定駅以外の駅で、検査切れ車両の到着による抜き取り作業が発生しているため、改善を図られたい。

回答・異常時の対応は画一的に定めることが出来ないが、貨車運用が今後も適正な運用となるよう引き続き調整していく。

※1, 2, 3項目まとめて

組合・なぜ欠車が発生するのか答えられたい。組合としては、下記のような原因があると考える。

- ・列車は土日関係なく運行しているが、検修区所は土日休日の所もある。これにより交検日の偏在が生じ、また、C-COMASの補足も偏ることで検査車が増え、予備車を使い切ってしまうことで欠車になる。

-
- ・交検余裕日数が長期化していることや、指定駅以外で検査車抜き取りが発生し、予備車が配置されていない駅では欠車になる。
 - ・長期連休時、休車を扱う駅と休車を扱わない駅がある事により、連休明けの検査切れ貨車が大量発生し欠車になる。

組合・下記のことが、対策として考えられるが。

- ・予備車両数見直し ※例えば、本社の考える予備車が100両とするなら150両にする。
- ・検修区所の土日曜日稼働、要員増
- ・長期連休明けの検査能力の増強（例えば平時、5両落成できる区所であれば、連休明けは8両落成させる等）。
- ・新造貨車の製造。
- ・全検抑制貨車の使用。
- ・検査に伴う部品の速やかな配給。

会社・貴組合の主張するところは理解するが、現状通りとされたい。

組合・例えばだが、貨車の効率よく運用するために、交番検査延伸の考えなどはあるのか。

会社・実現出来るかどうかは別として、検査周期を延伸することのメリットはあると考える。

組合・良い商品を提供するのが私達の使命である。欠車によりお客様の荷物が運べないということは論外である。あらゆる方法を模索し欠車を無くされたい。また、指定駅以外での抜き取り作業は、所定の作業時間に影響を及ぼし、事故を誘発させる可能性もあり、安全面からも対策を講じられたい。

会社・欠車が発生しないように努めていく。指定駅以外での抜き取り作業も発生しないよう勉強したい。

4. 編成通知書が機関車モニターに表示されるようシステム改修を早期に実現されたい。

回答・編成通知書が機関車モニターに表示されるようシステム改修を進めている。

組合・すぐの実現は無理と理解するが、現時点での会社の考えを聞かせて頂きたい。

会社・機関車モニターへの表示の実現に向けて取り組んでいる。

組合・年間で考えれば、コピー用紙の経費節減効果は高い。また、紛失や記載間違いでの列車遅延等が無くなることから、早期の実現をお願いしたい。

会社・了解した。

5. IT-FRENS の組成変更報告（操作コード426）で支社別制限を駅権限で変更できるようにされたい。

回答・現状で対処されたい。

6. IT-FRENS の予約コンテナ照会（操作コード154）を駅で使用できるようにされたい。

回答・現状で対処されたい。

※7, 8項目まとめて

組合・何故出来ないのか？悪用防止の観点であれば、悪用されないように対策をするのが筋ではないのか。

会社・主張は理解するが現状通り対処されたい。

7. 電磁ブレーキ列車増設に伴い、作業時間をしっかりと確保されたい

回答・業務に必要な時間を確保した作業ダイヤを策定している。

組合・15両編成と26両編成では、後部まで歩く時間やMR管にエアーが溜まる時間も異なるが、このようなことを全て加味して作業時間を確保しているのか。それとも、例えとして、全列車20両編成とし作業時間を統一しているのか。また、駅によっては、自転車を使用している駅もが、駅ごとに作業時間を決めているのか。それとも支社ごとに作業時間を決めているのか。

会社・各駅の特情を勘案した上で、必要な時間を確保した作業ダイヤを作成している。

以上